

消費者と提携し地域農業を守る

下郷農協



2016

7

No. 659

July



『麦秋～大地の恵みに感謝』

麦部会が鎌城地区で小麦の収穫作業

(関連記事：P 3)

消費税増税2年半延期

経済政策の失敗を世界経済に転嫁

消費税は延期ではなく中止を

代表理事組合長 矢崎 和 廣



消費税増税延期を表明

安倍首相は、6月1日通常国会閉会を受けて開いた記者会見で、来年4月に予定していた消費税増税率10%への引き上げについて、2019年（平成31年）10月まで2年半延期すると表明しました。これにより消費税の増税は二度延期される事となりました。

この事について安倍首相は、「世界的な経済成長の減速」などを理由に、「危機を回避するため消費税の増税は延期すべきだ」と説明し、「消費税の増税はリーマンショック級の事態や大震災の発生などが無い限り必ず実行する」と言ってきたこと

を急転換し、「これまでの約束とは異なる新しい判断だ」と述べました。

延期の理由を

世界経済に転嫁

安倍首相は、自ら提唱してきたアベノミクスなどの経済政策の反省や失敗を認める事もなく、なぜ消費税増税を2年半延期するのかの理由を全く述べませんでした。

アベノミクスは、円安や減税で大企業のもうけを増やせば家計や消費も潤うという「トリクルダウン」（滴り落ち）の筋書きでしたが、思うようになりませんでした。大企業の大もうけは今まで同様ため込みに回るだけで、賃金にも雇用にも回っていません。その上、勤労者の実質賃金は5年連続のマイナスです。家計の消費支出は4月も前年同月比実質0・4%の減少です。経済の6割を占める消費が

回復しなければ、経済は再生しません。

安倍政権が2014年4月に強行した消費税8%への増税は、消費の落ち込みに追い打ちをかけ、国内総生産（GDP）で見た個人消費は2年連続のマイナスです。消費税増税再延期は国内経済政策の失敗が原因であるにも関わらず、世界経済の成長減速に転嫁する安倍首相は即刻退陣し、『国民の暮らし最優先の政府』を来たる参議院選挙では実現したいものです。

増税延期は選挙対策

何があっても実行するとしてきた消費税の増税をこの時期に延期したのは7月の参議院選挙対応としか思えません。選挙により消費税増税が一つの焦点になり、この厳しい経済情勢の中で票の獲得もおぼつかないと判断したと思われる。

ただ、ずっと述べてきた「消費税増税は必ず実行する」という公約に明らかに違反する限り、やはり解散し選挙で信を問うのが普通だと思えます。

TPPにおいても「重要五品目は守る」とした国会決議も平気で破り、戦争法案も強行採決

する安倍政権に国民の多くが失望しているのは事実です。内閣も総辞職し、しっかりと国民に審判を仰いでほしいものです。

消費税10%は

延期ではなく中止を

消費税10%への増税は、この間食料品については非課税にするなど色々手法を変えてでも押し通す見通しでした。

そのような中で消費税10%の延期は、日々の暮らしも厳しい私たち消費者にとっては喜ばしいものです。

しかし、そもそも今年3月に決めた「大企業優遇の税制改悪法案による法人税大幅減税」を実施せず、「大企業の内部留保の一部を活用」「富裕層と大企業による応分の負担」などを的確に実施すれば消費税を10%に増税しなくてもその分は算捻出できます。

国民には消費税増税、保険料アップ、年金は下げるなど一層の負担を強いる政策よりも、もっと国民目線の政策で安心して暮らせる国にして欲しいと願います。

そうすれば、消費税10%は延期ではなく中止に出来ます。

田植えシーズン真っ盛り6月1日、下郷管内の一ツ戸集落内にある国道沿いの圃場20^アに、一面真っ白なジュータンを敷き詰めたような風景が突如現れました。

これからも消費者に安心・安全な健康米を届け続けられるよう生産者の確保を目的に、健康米生産組合員が管内では初めてとなる「布マルチシート」を使った水稲直播による無農薬米栽培に挑戦しました。

布マルチは鳥取大学名誉教授の津野幸人博士が研究し、愛媛県大洲市に本社のある丸三産業(株)と共同開発したもので、従来綿製品を作る過程で出るくず綿を原料とした不織布シート二枚を重ね、間に種もみを25cm



の間隔で筋蒔にして挟みこんだもので、水稲直播栽培(別名お座布団農法)用の不織布シート。区画が小さい水田でも田植機を使わず田植えを行えるなど栽培の手間を削減できる点や、最終的には50日程で分解され土に戻るため環境にもやさしい利点があります。

この日は代かきのあと干した状態の圃場に、生産者など3名が「つや姫」等の種子を挟み込んだ幅110cm×長さ100mのロールを

布マルチで無農薬栽培に挑戦 消費者に安心・安全のコメを届け続けたい

10^ア当たり10本使い、土が見えない様に敷き詰めて行きました。

その後、入水時に布マルチが浮き上がる様にするため、圃場の畔際から布マルチの周囲を農具で抑え土に埋め込む作業と、風でめくれない対策として散水や布マルチが重なる部分に約5m間隔で竹串(収穫時には腐敗)を刺し、3時間ほどで作業は終了しました。

対策を施した圃場には、布マルチの下側から入水させ6〜10cmの水位を保ちながら布マルチを浮かせ、初種の発芽・発根を

待ちます。その間、水生雑草は徐々に発芽しますが、水稲の3葉が布マルチを破り出た時期に落水するため、水生雑草の本葉は布マルチを突き抜けられず押しつぶされて生育できない状態となります。

新農法に70^ア取り組んだ会員の新農法に70^ア取り組んだ会員の山崎和美さんは、「合鴨や米ヌカを使った無農薬栽培に30年ほど取り組んでいるが、外敵やその後の除草対策に多くの労力をかけてきた。安心・安全のお

米を消費者に届け続けるために新たな農法に挑戦した。10^ア当たり38,000円ほど経費はかかるが、突風などで布マルチがめくれる事が無ければ初期作業で80%除草対策は成功、後で圃場に入り除草作業をすることなく確実に雑草を抑えられるので、この試験栽培をたくさんの生産者に見てもらい、除草の苦労から解放される仲間を増やしていきたい。」と、真っ白な圃場を見つめながら語っていました。

鳥獣被害が多かった… 5年目の麦刈り 麦部会

6月9日、麦部会が晴れた合間を見て鎌城地区にある圃場で麦刈りをしました。

昨年の11月「チクゴイズミ」「ミナミノカオリ」のたねを播き、1月から2月にかけて除草作業と麦踏を行い、農薬も化学肥料も一切使用せずに育てました。

今年の出来は鳥獣被害が多く、収穫量は過去最低の見込みになるといいます。収穫後の座談会では「雑草と鳥獣被害で不作だったけれども、無農薬の小麦を鳩・カラス・猪・鹿、そして人間と分け合ったと思ってしまう」と麦部会メンバー同士で話したそうです。

収穫された小麦は乾燥・調整のあと下郷農協に出荷され、冷凍うどん・素麺・乾うどん・小麦粉などのオリジナル商品になって全国へ販売していきます。

また7月24日(日)には刈り取りの終わった鎌城地区の麦畑の跡地で大地の恵みに感謝して、麦部会主催の「第3回そうめん流し」を開催、生産者と消費者との交流を行います。(雨天中止)

酪農家とのつながりで視野広める

青年女性部が酪農体験

5月19日、青年女性部（神谷俊之部長）の部員5名は鎌城地区の「耶馬溪牛乳」の酪農家を訪ね酪農体験をしました。

15年ほど前、牛乳工場で働く農協職員が酪農を体験しましたが、その後は行われておらず現在に至っています。その間に職員も入れ替わり、酪農家の人は知っているが、どんな作業で、乳牛は何頭飼育しているか、1頭あたりの乳量はどれくらいなのか知ら



農協職員（右）が酪農を体験

ない職員が増えてきました。

そこで、それぞれが担当する農協業務の視野を広めようと今回、酪農体験を企画しました。

参加した職員は、「牛舎の掃除から始まり、子牛のミルクやり、エサやり、搾乳の手伝いとして初めて体験で大変でした。しかし、これが一年365日、毎日、朝・昼・晩の作業になる酪農家はすごいと思った。この体験を通じて酪農家がいかに大変か少し分かりました。機会があればまた参加して親睦も深めたい。」と感想を述べました。

この酪農体験を企画した中島真誠牛乳加工部主任は、「若い年代の職員に酪農体験を通じて生産現場の大変さを肌で感じてもらい、これからの各業務に活かすきっかけとなればいいし、他の生産組織の人たちとも交流しスキルアップを図りたい」と話していました。

組合員の生命と財産を守る

共済推進大会を開催

5月24日、農協本所会議室で「平成28年度共済・ギフト推進大会」が、全職員参加のなか行われました。

大会では「共済の推進目標を3年連続達成できたのは、職員が積極的に動いて組合員に共済の重要性を訴えた結果だ」と思い感謝しています。組合員の生命・財産を守る大切な補償です。今年度も積極的に声をかけてもらい、4年連続目標達成を目指しがんばってください。」と矢崎組合長があいさつしました。夏ギフトの取り組みについて



勉強会で共済のポイントを学ぶ農協職員



組合長が4年連続達成をめざし、だるま入眼

も、組合員が作った農畜産物を自信をもって販売し、農家組合員の所得の向上にもつなげようと、意義を確認しました。

大会の後、共済連大分県本部から講師を招き共済のポイントなどについて勉強会も行われました。

組合員の方々のお役に立てるように取り組んでまいりますので宜しくお願い致します。

下郷農協女性部が「ホウ酸団子」作りに挑戦

下郷農協女性部は、5月21日共同購入の仕分け時に、ゴキブリを退治する「ホウ酸団子」作りに取り組みました。

今回で3回目になる「ホウ酸団子」ですが、今回は米ぬかを使用するやり方に挑戦しました。フードプロセッサーで玉ねぎをすりおろし、その中にホウ酸、小麦粉、米ぬか、砂糖を入れ、よく混ぜて完成です。皆でわいわい賑やかに取り組んで、30分程で出来上がりました。



「ホウ酸団子を置くようになって、ゴキブリが少なくなりました。」という部員さんの声も寄せられています。さて今年の団子もゴキブリが喜んで食べてくれるかな？ 皆さんも是非お試しください。

労働組合が長崎県の世界遺産「軍艦島」へ

6月11日、下郷農協労働組合（中島享一委員長）の組合員など15名が長崎県の世界遺産「軍艦島」へ行ってきました。

40数年前まで炭鉱で栄えた島。現在は廃墟になっていますが、そこにはいろいろなストーリーがあり、軍艦島のガイドさんが詳しく説明してくれました。

労組員同士親睦を深めた旅行になりました。



こんにちは！ デイケア元気村です

《防火訓練をしました》

5月26日に診療所で、利用者・スタッフ総勢24名が参加して防火・防災訓練をしました。今回は熊本・大分での地震災害があり、多くの命が犠牲になってしまった事もあり、訓練にも力が入りました。消防署の職員の方々により、防災・防火のおはなしもして頂きました。

診療所デイケアでは1人の被害も出さない様に、今後とも訓練を続けていこうと思います。改めて熊本・大分の被災者の方々にお見舞い申し上げます。



明治10年の下郷をも巻き込んだ大規模な「百姓一揆」その四

(4) 中津の増田宋太郎等士族、西南戦争に呼応して起つ

「三月三十一日深夜、権令の香川真一が危惧していた事態が十分に大分県下で起きた。西郷軍に呼応して中津士族増田宋太郎率いる一隊が「新政党別軍」つまり西郷軍の別働隊を名乗って決起したのである。一般にこの一隊を中津隊と呼ぶが、それは増田らが熊本に駆けつけ西郷軍に合流した際に呼ばれるようになった名称である。しかし、ここでは便宜上、この段階から中津隊と呼ぶことにする」(『豊前豊後の幕末維新騒乱』清原芳治著)。以下、この連載においても「中津隊」と呼びます。

はじめに、馴染みのない当時の名称等について整理しておきたいと思います。①「士族」とは「明治維新後、旧武士階級に与えられた身分の族称。華族(特権的貴族階級)と平民の間の身分。江戸幕府の旗本や各藩の藩士だった者が士族となった」。②「権令」とは「明治四年に行われた廢藩置県により県の長官の名称を知県事から県令(政府における官等が四等官の

者)あるいは権令(同五等官の者)に改称した」とされていまず(現在の「県知事」のような立場)。

増田宋太郎についても少し整理しておきます。みなさんご存じの福沢旧居から歩いて一分たらずの場所に生家跡があり、現在は小さな公園になっています。父は中津藩士・増田久行、母は国学者渡辺重名の娘・刀自。福沢諭吉とは再従兄弟にあたる。国学者で従兄弟の渡辺重石丸(重名の孫)の道生館(中津の桜町)に九歳のときから学び、「道生館の神童」と呼ばれたそうです。福沢諭吉とは思想的に相容れず「西洋かぶれ」と非難して暗殺の機会を狙いますが、後に西洋に対して独立を達成するためには、西洋の長所を学ばなければならぬという福沢諭吉に感化され、慶應義塾で学ぶことになりました。明治四年には「中津皇学校」を開設。尊皇攘夷運動から、明治八年に自由民権運動の結社「共憂社」を結成



増田宋太郎・生誕地跡

(増田宋太郎の思想的な立場は少し解りにくく、諸説ある)。



福沢諭吉旧居

明治九年には中津で「田舎新聞」の創刊に加わり、編集長を務める。明治十年一月、増田宋太郎は鹿児島へ行き桐野利秋に会う。このとき「近いうちに西郷隆盛が決起する可能性が高いことを察知した」と見られています。

さて、いよいよ明治十年三月三十一日の深夜、中津隊は「桜町の後藤純平の宿舎松野家に次々に集まってきた(一部には閩無浜神社に集合したとの説もある)」。その数五十八人。隊長の増田は仲間を四隊に分け、それぞれ分担を指図した。この後藤は明治三年(一八七〇)十二月に大分郡庄内で農民一揆を起こして日田県別府支庁を襲撃して捕えられ、日田の監獄に投じられたが、三年で出獄したあと、代言人となって九年十月に中津で開業したばかりだった「清原芳治帖」。

「一隊は中津支庁長馬淵清純、一隊は官員堀兼元脩らの私宅、

一隊は役所や豪商を襲って軍資金を獲得し、一隊は中津支庁を襲撃して銃・弾薬を奪い支庁に放火した。このため官員堀兼は殺され、宿舎を脱出した馬淵支庁長も鎗矢堂で殺害された」(『三光村誌』)。

そして四月一日の早朝(午前四時との説もある)、増田宋太郎は同志の前で「中津有志御中」と「両豊人民御中」の激文(げきぶん)を読み上げたとき文は次の通りです。

「今般義拳ノ儀ハ、我輩多年抱蔵ノ宿志ニシテ別ニ激文モ有之候得共、多忙中一々御報知難及候。然ルニ昨今、各地差出置候探偵者帰県、本月廿六日、佐賀士族事ヲ挙、同廿七日、福岡二統、三十日、秋月ニ応シ、府中出発、米柳モ又将発セントス、我輩独り時機ニ後レハ、国民ノ義何ヲ以テカ立シ、故事頗ル軽拳ニ涉ルト雖モ、今夜激発ニ及ヘリ、此段予メ御通知可申上ノ所、嫌疑ヲ恐レ、切迫ニ立至候義ハ、万謝之至ニ候、諸君我輩愛国ノ微衷ヲ憐察アラハ、老若ハ少者ヲ鼓舞シ、壯年ノ徒ハ事ヲ同シ、協心戮力、共御助アラシム事ヲ、若シ今回御着手難相成候ハハ、暖々御後拳伝依頼申上候也。新政党軍議所」

熊本震災

『継続的な支援』で

消費者から励ましの声

下郷農協は5月から熊本地震の被災地へ「お風呂支援」をしています。農協新聞の6月号で掲載した記事を見て、消費者の方々から励ましのお声を頂きました。

「下郷農協が支援していることを聞いて安心しました。さすが下郷農協ですね。」

「被災者に寄り添った支援を頑張って下さい。」
「私は直接的な支援はできないけど下郷農協の商品を一つでも多く利用することで下郷農協と一緒に支援していきたい。」

下郷農協独自の支援活動は消費者に共感をいただき、被災地の一部ではありますが被災者の心のケアと身体を癒し、被災生活でのコミュニティを形成する活動となっています。このことは、将来の下郷農協と消費者をつなぐ事になると思います。**「多くの組合員の理解で震災支援活動が続けられる農協」**と外部からも評価をいただいています。



お風呂上がりの家族



お礼の手紙を書いてくれた女の子たちと



トラックの中のお風呂



お風呂支援の様子

集落常会開催のお知らせ

集落常会を、下記の通り開催しますので、ご出席をお願いします。

- 開 催 日：2016年7月26日(火)・27日(水)
議 題：①第1 四半期決算について
②各部署からのお知らせについて
③その他



担当役職員：下表のとおり

開催日	集落名	担 当 者		開催日	集落名	担 当 者	
		理事および責任者	担当			理事および責任者	担当
7/26 (火)	津留・杉畑	矢崎(愛)	益永	7/27 (水)	和泉原	井上	森山
	随雲寺・蕨野	山崎理事・松本	角		山浦	石川理事・松本	久保
	島・橋本	石川理事・玉麻(涼)	・・・		伊福	三上理事・玉麻(涼)	・・・
	大久保	玉麻理事・玉麻(伸)	・・・		鎌城	玉麻理事・横山(眞)	・・・
	奥の鶴	横山(親)	石松		江洲	組合長・横山(親)	柳本
	鹿熊	三上理事・中島(眞)	・・・		一ツ戸	田尻理事・柳井田	相良
	奥江・奥畑	松岡	難波		貞曾	神谷	後藤
	金吉中	越尾	上杉(ゆ)		黒法師	越尾	桑野
	金吉上	組合長・横山(眞)	・・・		白土	金丸理事・藤田	・・・
	上の原・親和	田尻理事・中島(享)	新貝		両畑	山崎理事・立花	・・・
床波	立花	中埜	山移	松原	原口		
行広・梶ヶ原	金丸理事・藤田	・・・					

(注) 農協の都合により、予告なく担当者の変更を行う場合があります。ご了承をお願いします。(管理部)

『穀物水分計』の検診について

穀物水分計の検診を実施しますので、受検希望の方は8月18日(木)までに指導販売部(松岡)へ穀物水分計の持ち込みをお願いします。

- ・対象銘柄(メーカー) : ケット・サタケ・静岡製機
 - ・穀物水分計持込締切日 : 平成28年8月18日(木)まで
 - ・受検後の受け渡し日 : 平成28年9月2日(金)～
[指導販売部で受け渡しします。]
 - ・穀物水分計の検診料 : 1,630円(税別・期間内検診時)
- *但し、交換部品代・オーバーホール代は別途請求致します。



◎お問合せ：下郷農協 指導販売部 担当 松岡まで (Tel0979-56-2630)

購買部からのお知らせ

ふれあいの店では、盆提灯・盛り籠の取扱いをしています。

配達範囲は中津市内

盛り籠の価格は**10,000円、15,000円**

お問い合わせ：購買部 越尾

TEL 56-2225 (直通) まで



店舗紹介

ベジハウス 様

福岡県筑紫郡にありますベジハウスさんは、お母さんと娘さんとで経営されており約30年間お店を続けられています。店内にはオーガニック商品が多く取り揃えられており、全国にネット販売もしています。おススメの商品は有精卵。「歴史が長く鶏の飼い方・エサなど信頼ができるのでお客様にも自信をもって販売できる。」と話してくれました。

農協からの配達は毎週水曜日です。

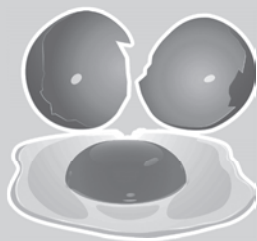
住所 〒811-1201 福岡県筑紫郡那珂川町片縄3-105

TEL 092-953-6846

営業時間 月～土 9:00～19:00

日祝祭日 12:00～18:00

定休日 盆・正月



理事会だより

五月二十五日、第2回定例理事会を開催しましたので、議案および協議内容の一部概要をお知らせします。

報告事項…①地震被災地支援について

②監事決算監査結果概要について

③平成二十七年内部監査の年間業務活動報告について

④飲むヨーグルト加工施設の取り組み状況について

⑤その他

第一号議案…四月決算承認の件について

第二号議案…農業倉庫業務規程の廃止について

第三号議案…二〇一六年度購買手数料について

第四号議案…二〇一六年度販売手数料について

報告事項の地震被災地支援については、四月理事会での報告に引き続き直近までの支援取り組み内容を説明、入浴サービス提供では延べ七回約一〇〇名の方が利用されたことが報告されました。

監事決算監査結果概要については、五月十七日～十九日の三日間行われた決算監事監査の結果概要を説明、後日書面にて監事指摘事項が示される事が報告されました。

飲むヨーグルト加工施設の取り組み状況については、中津市畜産クラスター協議会より平成28年度畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業に係る配分予定額の決定通知を受けた事を報告、今後の取り組み予定について説明しました。

第一号議案の四月決算承認の件については、事業利益△二、九六二千円の計画に対し△一、八七八千円で一、〇八四千円の達成となりました。事業利益は計画対比で、収益部門のうち戻入益含の貸付一、七二六千円、販売商品八〇六千円、購買四五九千円、販売三七〇千円・共済二四四千円等が達成、牛乳一、一七三千元、食肉四四四千元、惣菜四〇七千円等が未達成となりました。

第二号議案の農業倉庫業務規程の廃止については、農業協同組合法等の一部を改正する等の法律の成立による農業倉庫法の廃止に伴い、規程を廃止する事を付議・承認されました。

その他の事項として通常総会資料に記載する係争案件について説明、また、七月に一斉集落常会を開催する事を確認しました。

読者プレゼント
パズル?

頭の体操



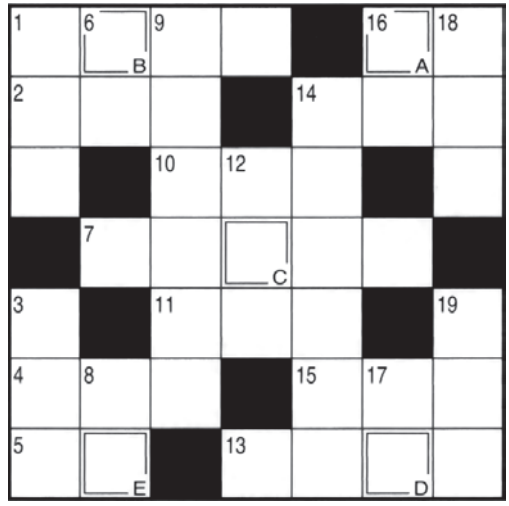
Q 二重マスの文字をA〜Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

タテのカギ

- 1 火を付けて一服
- 3 めめりの強いきこ
- 6 カレーに添えることもあるインドのパン
- 8 キャンドルからぼたりと垂れます
- 9 シャトルを打ち合う球技
- 12 みそ汁の具に使われる二枚貝
- 14 金時、ウズラ、手亡といえは何の豆?
- 16 考え事をする際に組む人もいます
- 17 明ければ夏本番
- 18 もう着ない服が、——の肥やしになっている
- 19 行きはよいよい、——は怖い

ヨコのカギ

- 1 織り姫とひこ星が出会います
- 2 ジャズ——の演奏を聞きに行った
- 4 夕張産が有名な果物
- 5 手のひらの裏側です
- 7 平面は二次元、立体は——
- 10 カタカタと布を縫います
- 11 東京に住んでいる人のこと
- 13 ——の塔は沖縄県糸満市にある慰霊塔です
- 14 親と子の顔が似る理由
- 15 島根県の県庁所在地である市
- 16 カラオケに行ってお楽しむもの



クイズの正解者の中から抽選で一名、下郷農協の商品をプレゼントいたします。ふるって応募ください。
応募締切は二〇一六年七月二十日(必着)です。
① クイズのこたえ [A][B][C][D][E]
② 住所・氏名・電話番号
③ 下郷農協へのご意見ご要望など
以上をご記入の上、ハガキの方は〒八七一一〇四三一
大分県中津市耶馬溪町大字大島二一五-四
下郷農協 企画部 宛
Faxの方は〇九七九-五六一二八八九
*個人情報是他社への開示は一切しませんが当選者のみ紙面で公表させていただきます。
六月号のこたえ 「ホテルガリ」
当選者 八女市 政次 洋子様

クイズの正解者の中から抽選で一名、下郷農協の商品をプレゼントいたします。ふるってご応募ください。
当選者のお名前は次号で発表させていただきます。
応募締切は二〇一六年七月二十日(必着)です。

- ① クイズのこたえ 数字の合計
- ② 住所・氏名・電話番号
- ③ 下郷農協へのご意見ご要望など

以上をご記入の上、ハガキの方は〒八七一一〇四三一
大分県中津市耶馬溪町大字大島二一五-四
下郷農協 企画部 宛
Faxの方は〇九七九-五六一二八八九
*個人情報是他社への開示は一切しませんが当選者のみ紙面で公表させていただきます。

六月号のこたえ

2	3	7	1	4	9	8	6	5
8	4	1	6	5	2	9	3	7
5	9	6	7	3	8	1	4	2
7	8	5	4	9	3	6	2	1
1	2	9	8	7	6	3	5	4
3	6	4	5	2	1	7	8	9
4	1	3	9	6	5	2	7	8
9	5	2	3	8	7	4	1	6
6	7	8	2	1	4	5	9	3

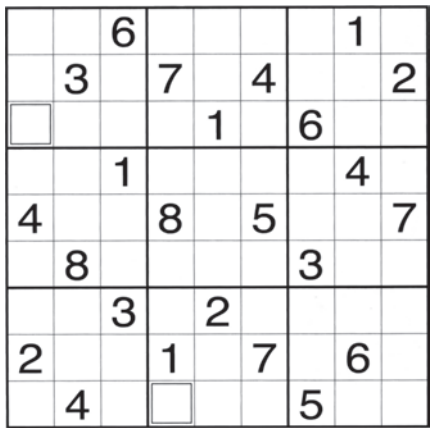
当選者 田川市 平畑 瑞穂 様
農協商品をお届けします。
おめでとうございます。

Q

数独 (すうどく)

二重枠に入った数字の合計はいくつ?

《数独のルール》
① 空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
② タテ列(9列)、ヨコ列(9列)、太線で囲まれた3×3のブロック(それぞれ9マスあるブロックが9つ)のいずれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。



解答は次号で

